

この家は自然環境や近所の人々を受け入れながら、家の余剰を解放し、周辺とのちょっとした関係の中で生きる家たちです。



不思議な形をした家々、それはこの地域における新たな風景をつくり出します。

傘下の家 - 新土着的建築の風景 -

0.0 太っ腹な行為は余剰が生み出す

例えば友人や後輩にご飯をご馳走するような人を太っ腹な人と言います。しかし、そのような行為は自分の生活を犠牲にしてまで行う人はほとんどいないと思います。自分の生活に支障を来さない余剰、あるいは余剰がある範囲で、他者と関わり合える太っ腹という行為は生み出されると考えます。

0.1 地域的な形式が秘める「太っ腹」の可能性

敷地は富山県富山市の郊外の新興住宅地です。北陸地方は、年間降水量が多く、冬は積雪が多いという気候の特徴と、車社会であるという特徴から、道路側には雨や雪から車を守るために、どの家もカーポート（半屋外空間）が設けられています。また、この厳しい気候的条件の中で人々がこの土地で豊かに暮らすために風除室やサンルームといった中間領域を持つ空間も生まれていきました。北陸ではどの家々にも共通して設えてあり、この地域では一般的な住宅形式であります。しかし、それらは本来の機能的意味を超えて、住人たちの手によって多様な使われ方がなされています。



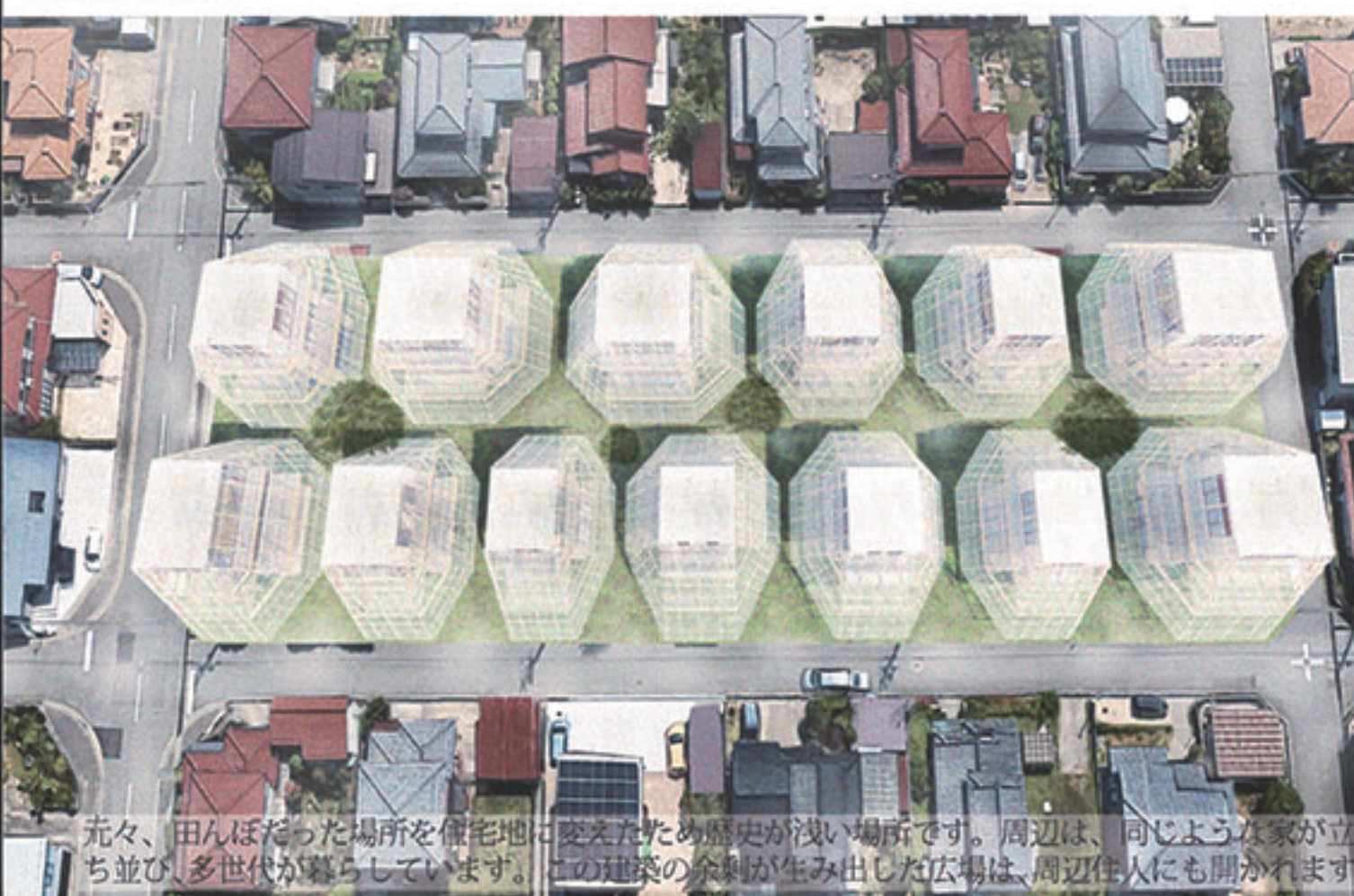
家+カーポート
公私の間の半屋外空間は、駐車という意味を超えて、住人の屋外活動や近所の人々との交流の場という一種の広場的な自由な場になっています。

風除室
外の冷気を中に流入させないという意味を超えて、住人の趣味を展覧させ、内部空間と連続し、家々の個性の一部を表へ解放している場になっています。

サンルーム
本来の洗濯物を乾かすという意味を超え、床が内部からの延長という特徴と、目当たりが良いという特徴から、広い窓が家の中に新たな居場所を作っています。



このような形式を持つ住宅の建ちは、道（公的領域）という場に対して、私的な生活空間は確保しながらカーポートという設えが半屋外空間を提供するような形になり、風除室やサンルームといった半屋内空間は家（私的領域）と外部が接点を持つことのできる緩衝空間になっています。また、これらが本来の機能的意味を超え、多様な価値を内包し、他者や自然・周辺環境と関わる余剰空間へと変化しています。この特殊な住宅形式は無意識に太っ腹な状態を作り出しています。



元々、田んぼだった場所を住宅地に変えたため歴史が浅い場所です。周辺は、同じような家が立ち並び、多世代が暮らしています。この建築の余剰が生み出した広場は、周辺住人にも開かれます。

0.2 形式の肥大化：新たな土着的建築の提案

このように、その地域に住む人々が、気候風土の中で豊かに暮らすために特殊な形式を生み出しました。それは、個体の完結性だけでなく、自然・周辺環境といった外部との関係を持ち、また、他者を受け入れる土壌を持っています。それは、現代社会の希薄な人々の関係性をもう一度直視し、他者との新たな関わりを作り出すきっかけを孕んでいます。そこで、この特殊な住宅形式を肥大化し、個体としての完結性を薄め、他者と関わりを持つための広場的余剰空間を持った、北陸における新たな土着的建築を提案します。

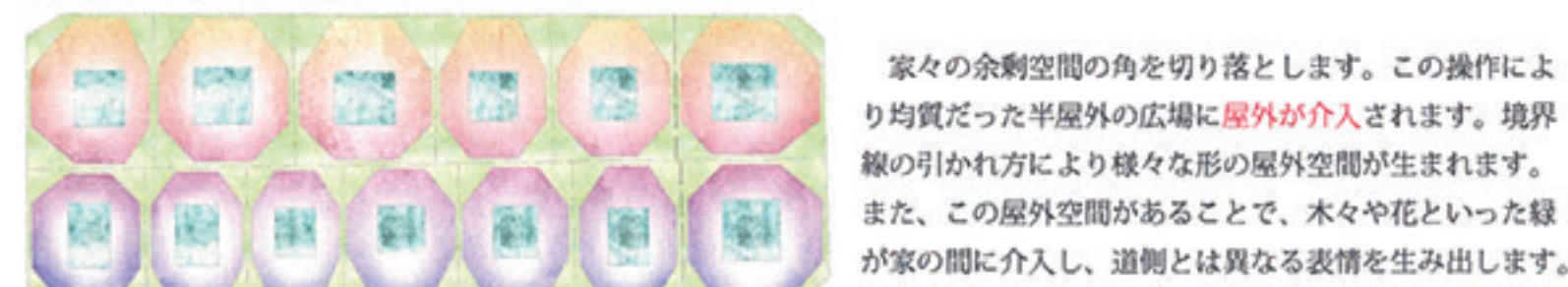
0.3 住宅群としての計画：私有の余剰が大きな広場になる diagram-1



■ 半屋外の余剰空間を連結させる

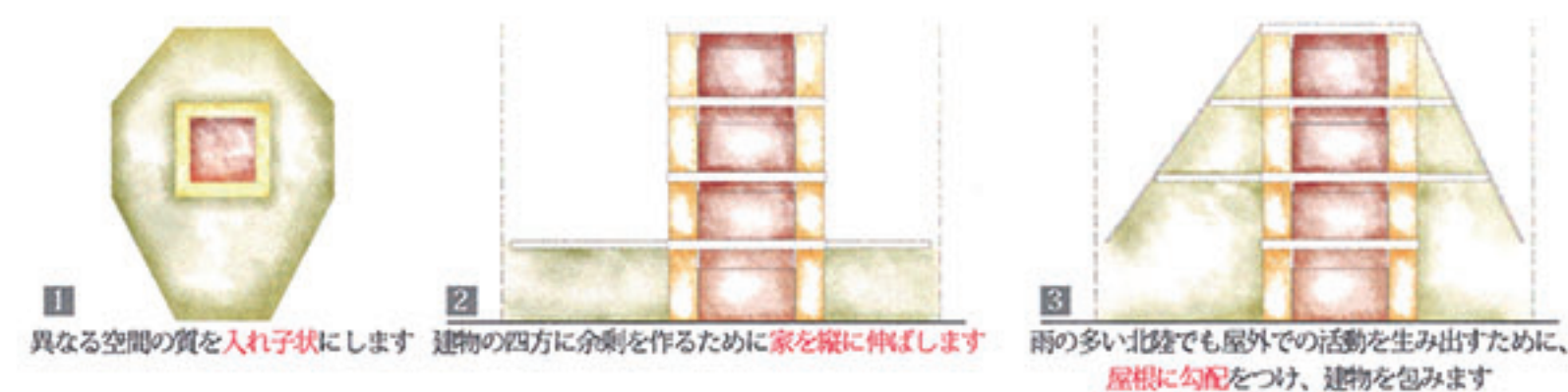


■ 屋外の空間を皆が形作る



0.4 住宅の基本構成 diagram-2

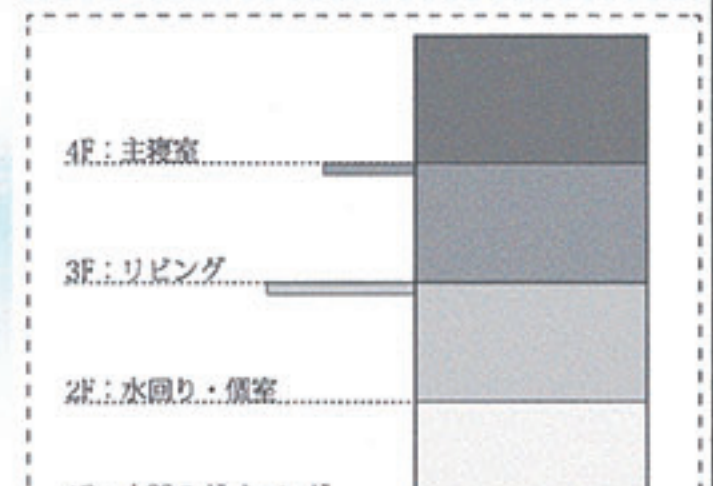
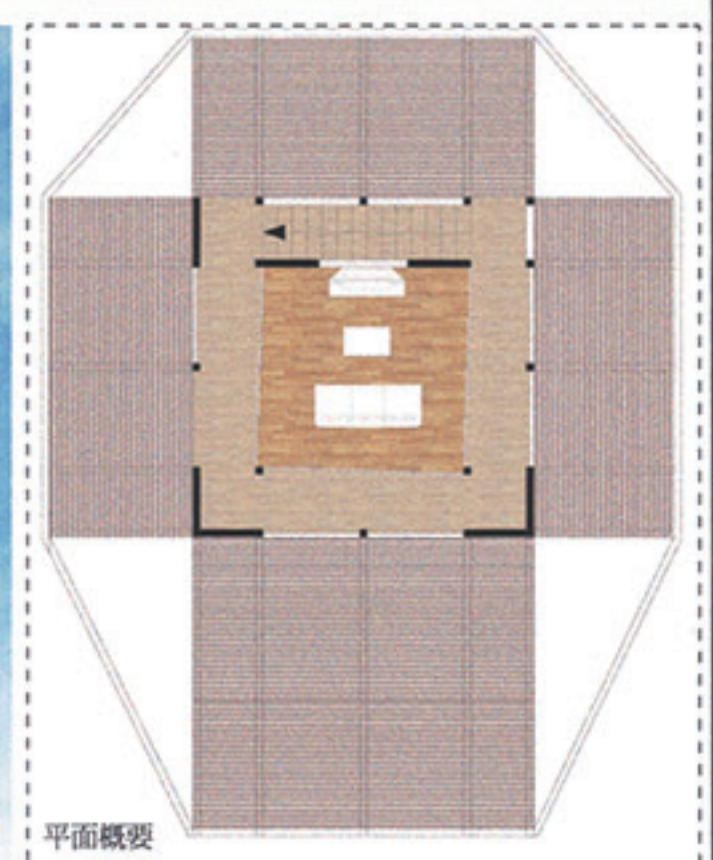
カーポートの半屋外空間を家の四方を囲むようにしたことに合わせるように、風除室、サンルームを半屋内空間と定義付け、内部空間の四方を取り囲みます。



0.5 住宅の詳細



連続される内外の空間は、その境目を感じさせず、個体としての完結性を薄くします。機能のコアの床面積を最小にすることで、自然と活動は外にあふれ出て行きます



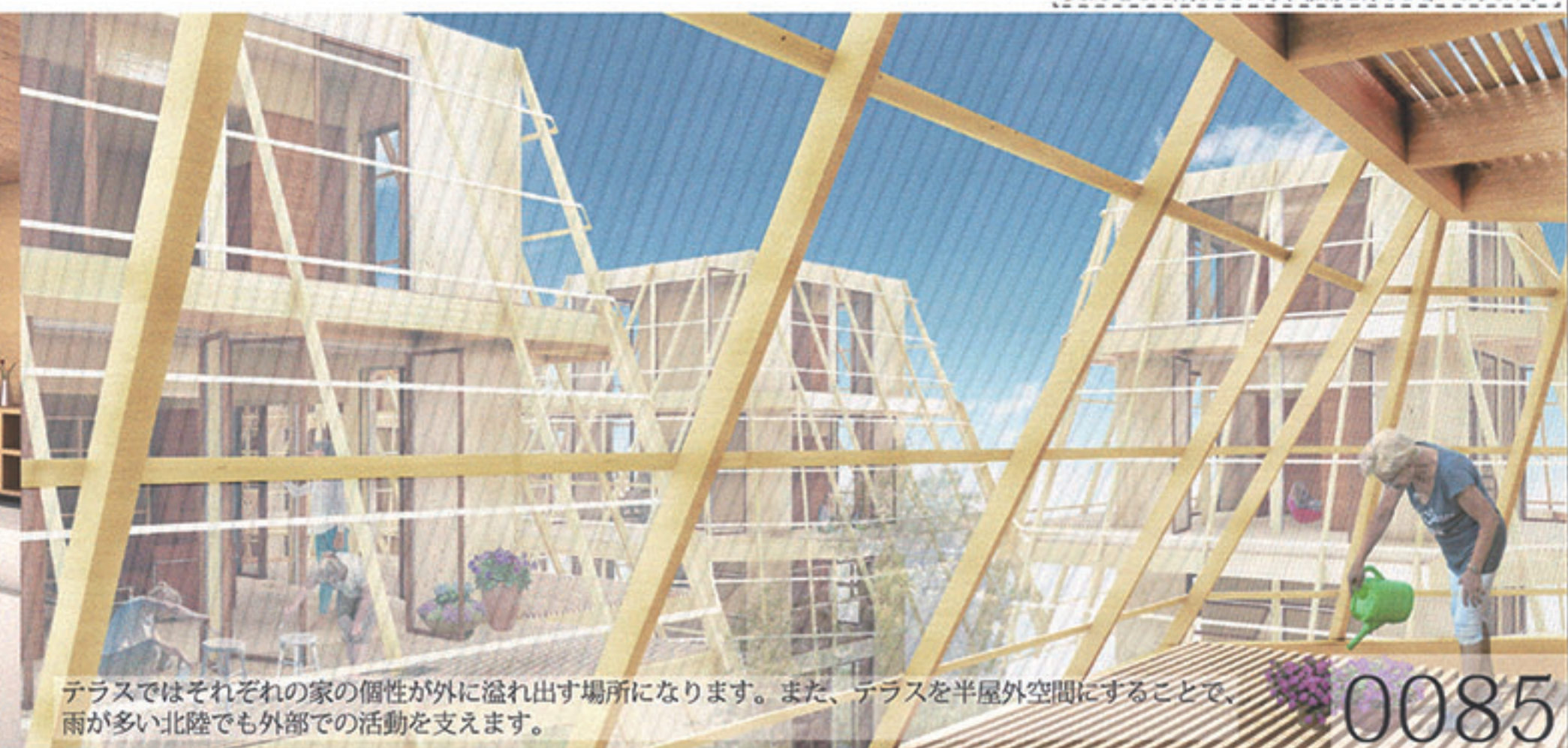
基本的な縦ゾーニング構成
□1F: 土間のダイニング
ダイニングを1Fに配置することで、食を並べ広場へ活動が拡張されます。また、客間にも変化します。
□3F: リビング
リビングを一番大きいテラス空間に連続させることで、家の悪い間に屋内から屋外まで多様な活動、空間の使い方を促します。
□4F: 主寝室
小さいテラス空間を設けることで、朝に目を覚ましながらかよとした休養をしたり、植物を育てる場になります。



GLの広場は、子供達の遊び場、日曜大工、園芸、語らいの場... 日常生活で起こりうる活動の舞台となります。



建具を開けることで室は拡張されます。それはテラスまで続き、屋内に居ながら外との接点を持ちます。



テラスではそれぞれの家の個性が外に溢れ出す場所になります。また、テラスを半屋外空間にすることで、雨が多い北陸でも外部での活動を支えます。